

I 学校沿革史

- 明治5年 帰厚(安竹)、堀ノ宮、深谷、牧ノ島の4小学校を創立する。
14年 啓明小学校(三ツ屋)を創立する。
26年 堀ノ宮小学校を廃止し、啓明小学校に統合する。
32年 深谷小学校を廃止し、啓明小学校に統合する。
41年 帰厚、啓明の2校を合併し、西藤島尋常小学校(三ツ屋)を新設する。
43年 吉田郡西藤島尋常高等小学校を新設する。
大正2年 牧ノ島小学校を廃止し、分校とする(4年まで)。
6年 牧ノ島分校を廃止する 安竹分校を2年までとする。
8年 新校舎竣工(三郎丸現在地)
西藤島村立西藤島農業補習学校を設置する。
15年 青年訓練所を設置する。
昭和16年 福井県吉田郡西藤島村国民学校と改称する。
22年 西藤島小学校と改称する。
26年 福井市に編入し、福井市西藤島小学校と改称する。
37年 安竹分校を廃止する。
39年 鉄骨2階建12教室竣工 給食室竣工
41年 プール竣工(22m 6コース)
45年 鉄筋体育館竣工
49年 鉄筋3階建6教室竣工
50年 県・市教育委員会より学校安全研究の委嘱を受ける。
51年 校庭を拡張する 学校安全研究発表会を開く。
52年 文部大臣より学校安全教育優良校として表彰される。
54年 プール管理棟を改築する。
59年 日本学校健康会より、学校安全の研究推進校として表彰される。
61年11月 西藤島小学校開校百年祭式典並びに記念碑除幕式を挙げる。
62年3月 新校舎・職員玄関・児童玄関竣工
平成3年3月 北校舎3階建竣工
4年 県・市教育委員会より保健体育(体力づくり)研究の委嘱を受ける。
6年 体力づくり推進校として、研究発表会を開く。
8年 福井県教育委員会より保健体育の研究優良校として表彰される。
日本学校体育研究会より、全国学校保健体育優良校として表彰される。
9年 社会福祉協力校の指定を受ける。(～11年度)
9年7月 プール竣工
14年11月 体育館耐震補強工事竣工
15年 学校教育へのボランティア導入推進校の指定を受ける。
17年 市小学校英語活動地域サポート事業の指定を受ける。
18年 南校舎東側トイレ改修する。
県英会話力向上事業の指定を受ける。
福井型コミュニティ・スクール推進校の指定を受ける。
19年 校庭を全面改修する 理科室を改修する。
20年 渡り廊下、トイレに手すりを設置する。
21年 南校舎3階トイレを改修する。
23年 県・市教育委員会よりコア・ティーチャー養成事業(算数科)の指定を受ける。(～24年度)
普通教室・特別教室に扇風機を設置する。
24年 普通教室にエアコンを設置する。
25年 自閉症・情緒障害特別支援学級を新設する。
26年12月 南校舎耐震補強工事竣工
29年 知的障害特別支援学級を新設する。
30年 北校舎外灯設置
令和元年 南校舎外灯設置
2年 新型コロナウイルス感染拡大防止の為臨時休業(4/8～5/31)
3年 全児童に1人1台のタブレット端末が整備され、GIGAスクール構想の実現に向けた取り組みが始まる。